

令和元年度  
大野城市人権問題に関する  
市民意識調査報告書

令和2年6月

大野城市



## はじめに

本市では、平成6（1994）年に「人権都市宣言」を行い、平成8（1996）年には「人権を尊ぶまちづくり条例」を制定し、あらゆる差別のない、心豊かな社会の実現を目指して市民一人ひとりの人権意識の高揚を図ってきました。

その後、平成12（2000）年に制定された「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律（平成12年法律第147号）」において、地域の実情を踏まえた人権教育・啓発の施策の策定と実施が、地方公共団体の責務として定められたことを踏まえ、各地方公共団体では、人権教育と啓発に関する施策の策定の動きが広まりました。

そのような動きの中で本市においても、平成22（2010）年3月に、豊かな人権文化のまちづくりのための方向性と、人権教育・啓発の基本的な方針を示した「大野城市人権教育・啓発基本指針（以下「当初指針」という。）」を定め、翌年の平成23（2011）年5月には、その推進のための具体的な施策を示した「『大野城市人権教育・啓発基本指針』に基づく実施計画（以下「当初実施計画」という。）」を策定しました。

以後、平成28（2016）年3月に当初基本指針の見直し版である「大野城市人権教育・啓発基本指針（改定版）（以下「第2次指針」という。）」を策定するとともに、当初実施計画の見直し版である「『大野城市人権教育・啓発基本指針』に基づく実施計画（第2次）（以下「第2次実施計画」という。）」を策定し、現在に至っています。

今回の「人権問題に関する市民意識調査」は、第2次実施計画の期間が令和2（2020）年度で満了することに伴い、第2次指針と第2次実施計画の見直しを行うにあたり、これまで実施してきた施策の効果を検証するとともに、今後の方向性を検討していくための基礎資料を得ることを目的として実施したものです。

現在の人権を取り巻く社会状況に目を向けると、同和問題などの古くからの課題が解決を見ないまま、インターネット等による人権侵害など新たな人権問題が表出しているほか、女性、子ども、性の多様性、働く人々の問題等、課題が山積しているとともに、ますます複雑化してきています。

今後は、このような多様化し複雑化する人権問題に対応していくため、今回の意識調査で得られた結果を踏まえ、第3次の指針及び第3次の実施計画を策定し、関係機関や団体との連携を図りながら、より効果的な施策を幅広く展開していきたいと考えております。

最後に、本調査にご協力いただきました市民の皆様と関係者の皆様に、厚くお礼を申し上げますとともに、差別のない明るい社会の実現に向けて、一層のご理解とご協力をお願いいたします。

令和2年6月

大野城市長

井本 幸司

## 目 次

一 調査の概要	1
I 調査の目的	2
II 調査の概要	2
1 調査対象	2
2 抽出方法	2
3 調査方法	2
III 調査事項	3
1 人権全般について	3
2 様々な人権問題について	3
3 人権啓発について	3
4 自由記述	3
5 属性調査	3
二 標本構成	4
1 標本の属性	5
2 回答者の属性	6
三 調査結果	9
I 人権全般について	9
問1 あなたの人権は守られているか	10
問2 人権問題への関心の程度	13
問3 関心のある人権問題	15
問4 あなたが受けた人権侵害	18
問5 生活の中の差別意識	21
II 様々な人権課題について	31
① 同和問題	31
問6 同和問題を知った時期	32
問7 同和問題を知ったきっかけ	34
問8 現在の同和問題の状況	36
問9 特に問題があると思われる事象	39
問10 本人の結婚	42
問11 子どもの結婚	45
問12 同和問題解決に向けた考え	48
② 女性に関する人権問題	51
問13 女性への差別や偏見の有無	52

問14 特に差別と思われる事象	54
③ 子どもに関する人権問題	57
問15 子どもの人権が守られているか	58
問16 特に問題があると思われる事象	60
④ 高齢者に関する人権問題	63
問17 高齢者の人権が守られているか	64
問18 特に問題があると思われる事象	66
⑤ 障がい者に関する人権問題	69
問19 障がい者への差別や偏見の有無	70
問20 特に差別と思われる事象	72
⑥ 日本に居住する外国人に関する人権問題	75
問21 外国人への差別や偏見の有無	76
問22 特に差別と思われる事象	78
⑦ HIV感染者やハンセン病患者などに関する人権問題	81
問23 HIV感染者等への差罰や偏見の有無	82
問24 特に差別と思われる事象	84
⑧ インターネットによる人権侵害問題	87
問25 インターネットによる人権侵害を受けたことがあるか	88
問26 インターネットによる人権侵害の防止策	90
⑨ その他の人権問題	93
問27 様々な人権問題における差別の有無	94
Ⅲ 人権啓発について	114
問28 啓発冊子を読んだことがあるか	115
問28-1 啓発冊子を読んだ感想や印象	118
問29 研修会への参加状況	121
問30 人権問題についての学習意欲	124
Ⅳ 主な自由記述	126
問31 ご意見や要望、感想など	127
Ⅳ 調査結果に関する考察	130
Ⅰ 人権・同和対策に関するこれまでの取り組みについて	131
Ⅱ 今回の意識調査の特徴について	132
Ⅲ 調査結果の分析について	133
Ⅳ 終わりに	141
Ⅴ 調査票	143

六 資料編（問 1～31の集計データ及び主な自由記述）…………… 資料編 1

問 1	……………	資料編 2	問17	……………	資料編 100
問 2	……………	資料編 6	問18	……………	資料編 104
問 3	……………	資料編 10	問19	……………	資料編 109
問 4	……………	資料編 16	問20	……………	資料編 113
問 5	……………	資料編 26	問21	……………	資料編 118
問 6	……………	資料編 46	問22	……………	資料編 122
問 7	……………	資料編 51	問23	……………	資料編 127
問 8	……………	資料編 56	問24	……………	資料編 131
問 9	……………	資料編 62	問25	……………	資料編 136
問10	……………	資料編 67	問26	……………	資料編 140
問11	……………	資料編 72	問27	……………	資料編 145
問12	……………	資料編 77	問28	……………	資料編 185
問13	……………	資料編 82	問28-1	……………	資料編 190
問14	……………	資料編 86	問29	……………	資料編 195
問15	……………	資料編 91	問30	……………	資料編 199
問16	……………	資料編 95	問31	……………	資料編 206